

まつばらピアセンター (障害者等相談支援事業)

マッピー通信



社会福祉法人 松原市社会福祉協議会
〒580-0043 松原市阿保1-1-1
松原市役所 東別館1階
TEL: 072-337-7333 FAX: 072-335-0294
E-mail: mp-daihyo@ac.auone-net.jp
URL: <http://www.matsubarashakyo.net>

ピア☆サロン バリアフリー上映会

【日時】 11月5日(火)
上映 13:00~16:00
受付 12:30より

【場所】 ゆめニティプラザ 3階 多目的ホール
近鉄南大阪線河内松原駅前

【参加費】 無料

【対象】 市内在住の障がい者、関係者

【申込締切】 10月25日(金) 定員35名 (定員になり次第締切)

【申込方法】 電話または、FAXにて申してください。

☎ 072-337-7333 Fax 072-335-0294

【内容】

〈映画のあらすじ〉

静岡県浜名郡舞阪町から生まれた映画です。この町に生まれた河合純一という青年が、全盲というハンディをもろともせず、ひたむきな努力によって夢を実現させ、そして今、更に新しい夢に向かって努力し続ける勇気と感動の実話。

〈河合純一プロフィール〉

17歳でバルセロナパラリンピックの水泳競技に出場、以後ロンドンパラリンピックまで連続6大会出場。



パラリンピックにて獲得したメダルの総数は、金5個、銀10個、銅6個、合計21個。まさに、日本の障がい者スポーツ界のレジェンドである。

~バリアフリー映画とは?!~

副音声と字幕スーパーにより視覚や聴覚に障がいのある方にも楽しめる映画です。

☆みなさんの参加をお待ちしています。家族やお友達を誘ってのご参加も歓迎です!

～視覚障がい者の歩行をサポート～

電子式歩行補助具の使い方講習会

松原市では今年度、あらたに日常生活用具に、「視覚障害者用電子式歩行補助具」が追加されました。

白杖は、杖が当たることではじめて障害物とわかりますが、電子式歩行補助具は、物体に近づくと、距離に応じて本体が振動して知らせます。

手のひらに巻くものや、白杖タイプのもがあります。

今回は主なものとして、「パームソナー」を使用します。

講師を招いて、基本的な使い方の講習です。

一度体験してみませんか？

【日 時】 11月30日(土) 13:00～15:30

受付 12:30より

【場 所】 松原市総合福祉会館 3階会議室

福祉会館の周辺

【対 象】 白杖歩行が自立した方で、より安全に外出したい方

【講 師】 きんきビジョンサポート 歩行訓練士

【申込み・問合せ】 まつばらピアセンター

☎072-337-7333

【申込締切】 11月14日(木)まで



(視覚障がいピアカウンセラー 大西)

◆聴覚障がい者サロン 外出企画

岸和田へ行ってきました！



五風荘にて

7月3日(水)聴覚障がい者サロン外出企画として岸和田城、岸和田だんじり会館などを巡りました。参加者は12名でした。岸和田市のボランティアガイドさんの丁寧な説明のおかげで岸和田の街の様子や有名な岸和田だんじり祭りがよくわかりました。「手話通訳付きでいろいろな説明が聞けて良かった」「暑い中を歩き回って大変だったけど、おもしろかった」など好評でした。

◆聴覚障がい者サロンのお知らせ

よさこいや手あそびを楽しもう

- 【日時】 10月2日(水) 13:30~15:30
- 【場所】 松原市総合福祉会館 2階
社会適応訓練室
- 【参加費】 無料
- 【内容】 よさこい・ソーラン、手遊び、ゲームなど、
体を動かしながら楽しみましょう。
気軽にご参加ください。

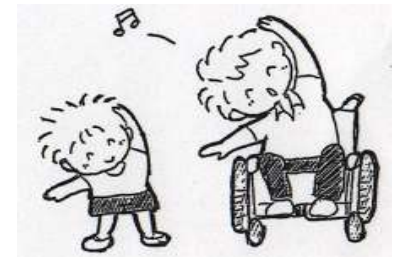


(聴覚障がいピアカウンセラー 伊藤)



肢体障がい者サロンのお知らせ

- 【内容】「自分の体は自分で守ろう! 理学療法士から学ぶセルフトレーニング」
~椅子に座って簡単にできる体操教室~
- 【日時】 12月10日(火) 13:30~15:00
(受付13:00より)
- 【場所】 松原市総合福祉会館 3階 会議室
*詳細は、ピアセンターまでお問い合わせください。



★肢体障がい者サロンは、毎月第2火曜日 13:30~15:00
松原市総合福祉会館2階社会適応訓練室にて開催しています。
みんなで楽しくお話や、ポッチャ・紙芝居など毎回テーマを
決めて行います。お友達を誘っての参加もOKです。
みなさんの参加をお待ちしています~!

*内容により日時・場所を変更する場合があります。
事前開催を確認してからご参加ください。



(肢体障がいピアカウンセラー 根木)

★まつばらピアセンターについて★

松原市にお住まいの、障がいのある方とその家族の身近な相談窓口です。

- 支援内容**
- ①ホームヘルパーやデイサービス、ショートステイなどの利用援助
 - ②社会資源を活用するための支援
 - ③社会生活力を高めるための支援
 - ④ピア・カウンセリング
 - ⑤権利の擁護のために必要な援助
 - ⑥専門機関の紹介
- みなさんが地域で自分らしく生活できるようお手伝いします！



↓相談内容・日時 ※相談は無料。自宅へ訪問もします。プライバシー・秘密を守ります。

まずは、電話・FAXなどでご連絡ください。祝日・12/29～1/3は休み

福祉相談	社会福祉の相談員が生活全般に関する相談をお聴きします。	担当 中西 mp-daihyo@ac.auone-net.jp	月～金曜日 9:00～17:30
ピア・カウンセリング	障がいのあるピアカウンセラー(相談員)が、みなさんの思い・悩み・やりたいことなどを、仲間としてお聴きします。	聴覚障がい担当 ピアカウンセラー伊藤 mp-chokakupeer@ac.auone-net.jp 手話通訳者 細井	月 10:00～17:00 水 10:00～17:00
		視覚障がい担当 ピアカウンセラー大西 mp-shikakupeer@ac.auone-net.jp	火 10:00～16:00 木 10:00～16:00
		肢体障がい担当 ピアカウンセラー根木 mp-shitaipeer@ac.auone-net.jp	火 13:00～17:00 金 10:00～16:00

連絡先：TEL 072-337-7333 FAX 072-335-0294

「マッピー通信」の点字版・テープ版をご希望の方は、まつばらピアセンターまでご連絡ください。

※たくさんの人に知ってほしい！協力してほしい！など、読者のみなさんからの投稿もお待ちしています。
(営利目的、宗教、政党活動に関するものについては掲載できません。また、紙面の都合上掲載できない場合があります。)

〈マッピーの声〉

天高く馬肥ゆる秋、みなさんどうお過ごしでしょうか？

近年、局地的な雨による鉄砲水や氾濫が多いですね。ゲリラ豪雨、爆弾低気圧など過激な言葉もあたり前のように使われています。ゲリラ、爆弾と聞くと何となく危険なイメージを持ちますよね。また、想定外という言葉もよく聞くようになりました。

さて、災害の原因もさまざまあり、日頃からの備えがより一層重要になりそうです。事前に避難場所の確認を行ったり、防災について学んだり、備蓄品を購入して置いたり。なにより、平素から近隣の人とのつながりを大切にしておくことも必要ではないでしょうか。

相談支援専門員 中西